

瀬木遺跡 第2次

所在地：津市美杉町竹原字瀬木（つし みすぎちょう たけはら あざ せぎ）

遺跡への経路：雲出川と八手俣川の合流地点西側に遺跡はあります。津市白山町川口から、
県道15号線を南へ下り、竹原診療所（旧竹原小学校）の方へ左折してください。奈良方面からは、368号線で御杖村を通り、奥津で県道15号線に左折し、竹原まで進むと竹原診療所の方へ右折してください。

位置情報URL：

<http://www.gis.pref.mie.lg.jp/mmm/index.html?z=512&ll=34.59431018518518.136.30628531073447>

調査期間：平成23年7月11日（月）～9月26日（月）＜予定＞

調査面積：600 m²＜予定＞

主な遺構：柱穴、土坑（どこう）

主な遺物：陶器皿、土師器片、鉄製品

コメント：瀬木遺跡は縄文時代から室町時代に至る遺跡です。一昨年度行われた1次調査では、掘立柱建物や鍛冶遺構が見つかり、縄文時代から室町時代のさまざまな土器や鉄製品、鉄滓が出土しました。現在、2次調査では、焼土・炭を伴う穴（土坑）や柱穴などがいくつか見つかっています。1次調査の結果とあわせて、掘立柱建物が新たに見つかるかもしれません。

見頃：9月中旬



問い合わせ先
〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川 503 番地 調査研究 課 / 担当者：大川・谷口 電話番号：0596-52-1732 / F A X：0596-52-7035 E-mail：maibun@pref.mie.jp